

年間学習目標	<p>創造的に表現したり干渉したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。</p> <p>材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発送し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにする。</p> <p>親しみのある作品などから、よさや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にできるようにする。</p>
--------	---

学期	学習計画(単元名)	学習内容
前期	粘土の板から	粘土の板を作り、曲げたりねじったりして生まれた形から、想像力を働かせて思いついた生き物を立体に表す。
	タワーを建てよう	アルミ針金の特性を生かし、美しさやバランスを考えた立て方や装飾を工夫しながら、思い描いたタワーを作る。
	楽しく美しく伝えよう	形や色の組み合わせや構成を工夫して、社会や学校、住んでいる町について関心のあること、感じたことや考えたことをポスターに表す。
	不思議な絵	不思議に思える絵の理由を考えながら、表し方の面白さなどを味わう。
後期	表し方をくふうして(絵に表す)	自分が大切に思う風景の美しさを感じながら、表したいことにあった視点や表現方法を考えて、絵に表す。
	アートレポーターになって	美術作品について、表されていることや作者の表現の意図を考え、人に伝えるための文章にまとめる。
	アニメーションを作ろう	少しずつ形を変えて描いた絵が、動いて見えるパラパラアニメーションの仕組みを使って、楽しい作品を作る。
	板を切り抜いて	電動糸のこぎりを使いながら1枚の板を切り抜き、伝言板を作る。
	刷り重ねて表そう	彫る、刷るを繰り返して表す彫り進み木版の方法の特色を生かして、版による表現の楽しさやよさを味わう。
総時数	50h	

図画工作科の評価

造形への関心・意欲・態	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
材料や場所などの形や色、特徴などに関心を持ち、自分の思いを持って造形的な活動に取り組もうとしている。	材料や場所などの形や色、特徴などを基に造形的な活動を思い付いたり、周囲の様子を考え合わせたりしている。	手などを働かせたりしながら材料や用具を使い、様々な方法を工夫している。	親しみのある作品などから、その美しさなどを感じたり、表し方のよさを感じ取ったり、味わったりする。

○学習に取り組む姿勢、作品を作るためにいる準備物の様子や作品を作っている過程やその際の発言の内容など具体的な事柄で評価します。

保護者の方へ

○学習内容により、学校で材料を用意したり、自分で材料を集めたりします。
 ○仕上がった作品は、大切に扱って頂くと、次の作品へより意欲的に取り組めるきっかけになると考えています。ご協力をお願いします。